

# 新しい取り組み

- 生きもの調査隊募集
- 大学生ボランティア募集
- 活動協力企業募集



是非、ご参加ください。

詳しくは、栃木県農地水多面的機能保全推進協議会までお問合せください。

出張出前  
講座

## 「多面的機能とは？」

農村環境SDGsについて、学んでみませんか？  
土地改良区の役職員研修をはじめ、PTAや自治会など地域活動における研修会など、どこへでも出向きます！！  
命をつなぐ、食をつなぐ、心を紡ぐ**農村**は私たちの原点です。



スマートフォンの方は  
こちらからアクセス！



## 栃木県多面的機能支払交付金通信

### 令和4年度 多面的機能支払交付金に係る 活動組織研修会を開催

日時/令和5年2月28日 午後1時30分  
場所/栃木県総合文化センター メインホール

去る2月28日、「令和4年度多面的機能支払交付金にかかる活動組織研修会」を栃木県総合文化センターメインホールにおいて、県、市町担当者、およびその他関係者約600名に参加をいただき盛大に開催した。研修会は、南木幹事長の開会の挨拶に始まり、続いて、「とちぎの豊かな農業・農村づくりマップ及び写真コンテスト」表彰式が執り行われ、「田んぼまわりの生きものマップの部」7組織と写真コンテストの「田んぼまわりの生きもの調査の部」5組織、「わが郷を美しくの部」7組織が表彰の栄に浴した。

授与を執り行った後、本コンテストの審査委員長である水谷正一宇都宮大学名誉教授より講評が述べられ、スクリーンに映し出された受賞作品それぞれについて評価のポイントなどが説明された。その後、受賞組織は南木幹事長、水谷審査委員長と共に記念撮影を笑顔で行った。続いて、研修会



南木幹事長



に移り、今回「田んぼまわりの生きものマップの部」で見事、最優秀賞を受賞された二組織より、「マップ作り」への想いや地域の特性、活動の様子などについて発表頂いた。次に、「日常管理における施設の点検・機能診断」と題して、事業部施設保全課 宮下課長補佐から施設点検におけるポイントなどについて説明と動画をご覧頂き、参加者は興味深く視聴していた。最後は、事務局からのお知らせとして、活動期間終期を迎える組織への留意事項及び令和5年度より本格的に始動する事務支援、そして公式サイトについて説明し、盛会裏に終了した。

また、メインホールロビーにおいて、マップ及び写真コンテスト受賞作品の展示や交付金PR動画を放映し、来場者の目を楽しませた。

### とちぎの豊かな農業・農村づくりマップ及び写真コンテスト

おめでとうございます。コンテスト受賞作品は以下の通り。



#### 田んぼまわりの生きものマップの部



- 最優秀賞  
小泉・本沼環境保全会 (益子町)  
興野ほたるの里づくり環境保全会(那須烏山市)
- 優秀賞  
本郷・松本環境保全組合(益子町)  
みたとうぶ保全会 黒本用水の郷(小山市)
- 審査員特別賞  
大郷戸環境保全会(益子町)  
小山水保全協議会 南和泉環境保全会(小山市)  
大谷東部環境保全協議会 自然の郷武井(小山市)

#### 田んぼまわりの生きもの調査の部(写真)



- 最優秀賞  
しのはら玉藻の里(大田原市)
- 優秀賞  
上横倉地区保全会(宇都宮市)  
ふるた遊楽環境保全会(宇都宮市)
- 審査員特別賞  
小泉・本沼環境保全会(益子町)

#### わが郷を美しくの部(写真)



- 最優秀賞  
夢・はにしの里協議会(壬生町)
- 優秀賞  
水明会(宇都宮市)  
下大羽環境保全会(益子町)  
上井口農村環境整備(那須塩原市)
- 審査員特別賞  
東田井環境保全会(益子町)  
湯津上東部環境保全会(大田原市)  
ミヤコタナゴの里環境保全会(大田原市)

## 大本・小薬・松沼・飾り馬の里 小山市 継続は力なり!!

### 「率先垂範」「有言実行」

穏やかな口調で活動に対する熱い想いを語ってくれたのは、清水一男会長と末廣敏夫庶務。平成19年度の組織立ち上げから長く地域づくりに関わってきた。清水会長は、地域づくりには地元を良く知る人との繋がりは欠かせないと13自治会を巻き込み、自らが先頭に立って、草刈りや掘りざらい、生きもの調査、更には交付対象に関わらず、鮎のつかみ取りや地域に顕在する思川の建造物、小薬のお寺を巡る歴史探訪、飾り馬流鏝馬、赤道神楽など地域単位で日本の伝統文化を継承することに尽力してきた。子どもたちに命を繋ぐ、食を繋ぐ、心を紡ぐということを地域全体で考えていくことも多面的活動の目的の一つ。活動のあり方を見直し、組織が上手く交付金の幅を広げていければ地域住民も参加しやすくなる。また、土地改良区も圃場を整備したら終わりではなく、その後の維持管理も組織と一丸となって取り組み、

小山市



後継者育成に関しても土地改良区の役員が組織の役員となるような体制づくりを、地域全体で話し合っ決めていくことが重要だと話す。農業者が管理する排水路が、農業者がいなくなって放置したらゴミ溜めになるのではなく自分の住んでいるところは自分たちで守る。喜びや達成感を共有することが求められる今日、日当だけでは動かないが、多面的の活動には「地域貢献」という良さがある。新型コロナウイルスによる制約がある中、3年前からコキアの栽培を始めた。豊かなスケール感を醸し出す景観は、集落の気品を高め、新たな農村景観を作り出している。人は、目的とフィールドが決まると協働力を発揮するということを実感した。そして、周りから認められたり感謝されたり褒められると嬉しく、自発的に関わりを継続的に持つとすることも身を持って感じた。役員たちは、コキアの成長と共に日々達成感を感じている。



## 令和4年度 関東農政局

# 多面的機能発揮促進事業局長表彰式

日時/令和5年3月3日 午後2時 場所/関東農政局

3月3日、関東農政局において関東農政局長表彰式が執り行われました。開会に先立ち、信夫農政局長より、どの受賞組織も地域での特色ある活動に取り組まれており、共通することは地域内外の様々な立場の個人や団体などを巻きこみ活動に取り組まれていること、活動に取り組むことで希薄となった地域の結びつきが強くなり、農地や里山を地域で守っていこうという意識が芽生え始めたなどの声が多数聞かれ大変喜ばしく、日本の農村も元気になっていくものと思うと挨拶された。続いて、石井審査委員長(筑波大学教授)による講評が述べられ、本県受賞組織「下芳井ほたるの会」については、地域外を含めた地域間交流や地域農業の将来のために積極的に取り組む姿勢が評価されました。



●最優秀賞

### 下芳井ほたるの会(栃木県那珂川町)

小田川地域農村資源・環境保全推進員会(山梨県韮崎市)  
上黒田上段地域活動組織(長野県飯田市)

●優秀賞

長竿地区の内を考える会(茨城県河内町)  
美野原広域協定(群馬県中之条町)  
小平農地環境保全組合(埼玉県春日部市)  
丁子資源保全会(千葉県香取市)  
初声・仲田元屋敷地区農地・水・環境保全会(神奈川県三浦市)  
安久水と緑の会(静岡県三島市)

## 事例発表 「下芳井ほたるの会」



### ①地域資源保全活動

水路の草刈り、泥上げや農道の補修には多くの地域住民が参加。

### ②地域住民との交流会

地元養蜂家の協力のもと、ハチミツ絞り体験会や地域外の住民にも声を掛け、育成会と連携し、生きもの調査、ほたる鑑賞会の実施。

### ③地域住民等とのワークショップの開催

ワークショップを開催し、5～10年後の地域営農の目標や取り組み内容の「地域営農ビジョン」を作成。

### ④施設の維持管理活動

地域にある材料を活かし、水路の土留や補修など直営施工で実施。

これらの取り組みをすることで、ほたるの鑑賞会や生き物観察会などの交流活動を通じて地域外住民との交流が促進。

成果

「地域営農ビジョン」を行政や学校関係者を交えたワークショップを通じて作成できたことにより、農産物直売を実現。